

第97期 中間報告書

平成28年4月1日～平成28年9月30日

あなたの身近にいつも…アキレス

Achilles

証券コード：5142

CONTENTS

トップインタビュー	P1
セグメント別事業の概況	P3
連結財務諸表	P6
トピックス	P7
会社概要／株式の状況	P9

未来へ世界へ、
……ing.

Top Interview

トップインタビュー

株主・投資家の皆様には平素は格別のご支援を賜り深く感謝申し上げます。

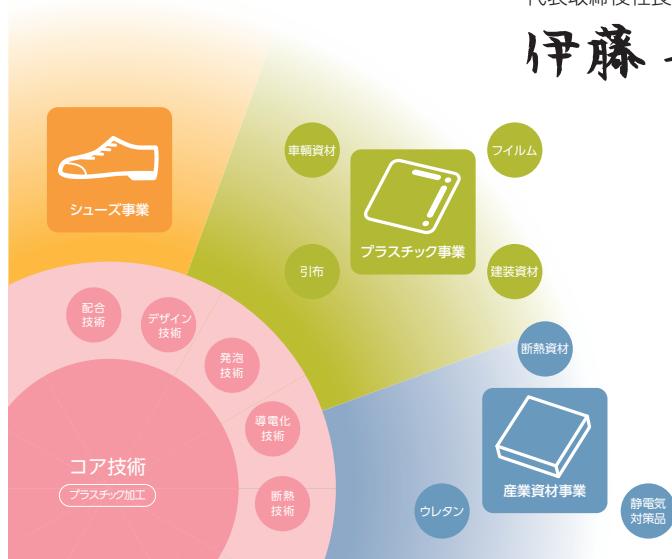
当社グループの平成28年4月1日より9月30日までの報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

Q 第97期上半期を振り返ってのご説明をお願いします。

A 当第2四半期連結累計期間における経済情勢は、国内は雇用・所得環境の改善と原油価格の安定は継続しましたが、個人消費の回復は進まず、後半は天候不順が続いたことから、消費財をはじめとする商品価格に下落傾向がみられました。海外では米国経済が引き続き好調を維持する一方で、中国をはじめとするアジア新興国や資源国の景気が下振れし、また英国のEU離脱問題や世界各地で多発するテロ行為が不安材料となりました。さらに円高傾向の為替相場はインバウンド効果を減衰させ、輸出企業の収益を圧迫し、これにともなう株価低迷により景気減速への懸念が強まるなど厳しい事業環境が継続しました。

代表取締役社長

伊藤 将



Q どのような取り組みをされたのか 具体的にご説明ください。

A このような事業環境のもと、当社グループは企業価値の増大を目指して、お客様が求める商品・ブランド力のある商品創りに注力してまいりました。具体的には省エネルギー関連製品、環境対応製品、スポーツ健康関連製品など成長分野とインフラ整備関連分野、およびグローバル化へと積極的な事業展開を推進するとともに徹底したコストダウンに取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高40,920百万円(前年同四半期比3.1%減)、営業利益929百万円(前年同四半期比69.7%増)、経常利益1,060百万円(前年同四半期比14.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益731百万円(前年同四半期比58.6%減)となりました。

なお、まことに不本意ではございますが、通期業績予想を踏まえて中間配当につきまして実施を見送らせていただきました。

Q 今後に向けての事業展開について ご説明ください。

A 今後の経済見通しは、大統領選挙後の米国の動向やTPPの行方がわが国の景気に大きな影響を与える可能性はありますが、雇用・所得環境の改善傾向は継続すると考えられ、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催にむけた関連市場の活性化も期待されているところであります。当社グループは引き続き成長分野へ積極的な投資と事業展開を行ってまいります。

Q 最後に株主・投資家の皆様に向けて 一言お願いします。

A 当社グループは持続的な成長と企業価値の増大を目指して、グローバルな視点で見た優位性を活かすとともに独自技術を発揮した製品開発に注力し、社会から求められる企業集団として最善の努力をしてまいります。

株主・投資家の皆様におかれましては一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年12月



セグメント別事業の概況



シューズ事業

シューズ事業

■売上高 **7,915**百万円 (前年同四半期比 **7.5%**減)

19.3%

幅広い世代から人気を得ているスポーツシューズの「スポルディング」は、スニーカーブームの市場背景を受け、特にシニア向けジョギングシューズが好調に推移し、前年売上を上回りました。

また、発売3年目を迎えた米国ブランド「アウトドアプロダクツ」も、バッグと同素材を使用したスニーカーシ

リーズを中心に好調に推移し、前年売上を上回りました。

主力であるジュニアスポーツシューズ「瞬足」は、海外ブランドの台頭などにより苦戦し、シューズ事業全体では前年売上を下回りました。

SYUNSOKU V8



瞬足足育シリーズ



今シーズンの「瞬足」はV8エンジンをモチーフにした、インパクトのあるTVCMに登場の「SYUNSOKU V8」が人気で、また、子どもの足を育てる=足育コンセプトを生かした「瞬足足育シリーズ」も好評を得ています。

アキレス・ソルボ



ACHILLES SORBO



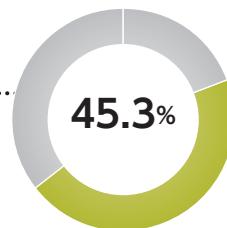
衝撃吸収・圧力分散性に優れたSORBOTHANE(ソルボセイン)を搭載する「アキレス・ソルボ」は、歩きやすく快適な歩行をサポートするウォーキングシューズです。2016年春夏シーズンはヒール高約5cmのレディースが好調で、ブランドの新たな定番モデルとして定着してきました。



プラスチック事業

プラスチック事業

■売上高 **18,526**百万円 (前年同四半期比 **2.3%**減)



車輦内装用資材は、国内向けは採用車種の増産により伸長し、中国・北米マーケット向けも堅調に推移しましたが、円高による外貨建売上高換算の影響により、全体では前年売上を下回りました。

フィルムの国内事業は、建材用、印刷用が好調でしたが、一般用が苦戦し、前年売上を下回りました。輸出関係は苦戦し前年売上を下回りました。北米事業は、医療用とグラ

フィック用が好調に推移しましたが、文具用は苦戦しました。農業分野は、生分解用が好調に推移し、前年売上を上回りました。

建装資材の床材・壁材は、新柄投入拡大の成果が出て、前年売上を上回りました。

引布商品は、内需向けボートが伸び悩み、前年売上を下回りました。



生分解性フィルム「ビオフィレックスマルチ」

土中の微生物によって、二酸化炭素と水に分解される環境に配慮したフィルムです。柔軟性と強度に優れ、高い地温上昇効果や雑草防止効果も有しています。



海外向け壁紙

建装事業部では平成26年よりドイツで開催される世界最大級の壁紙展示会であるHEIMTEXTILE(ハイムテキスタイル)展へ出展しています。EU圏のみならず、世界各国からバイヤーが来場され、活発な商談が行われています。



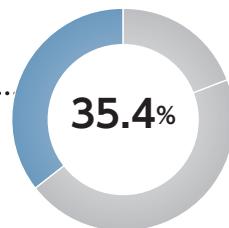
高速救助艇「ARD-730」

外洋救助艇の大型化・高性能化の流れを受けて当社最大の7m救助艇を6月に新商品として発表しました。同艇は10月にアジアセーリング連盟主催ASAFカップにてサポート艇として使用されました。



産業資材事業

■売上高 **14,478**百万円 (前年同四半期比 **1.6%**減)

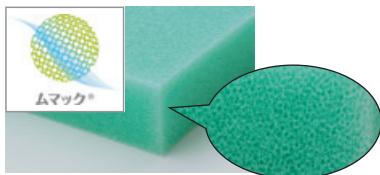


ウレタンは、寝具・雑貨用など主力商品が好調に推移、
また車輛用も伸長し、前年売上を上回りました。

断熱資材は、農畜産向けを中心にパネル製品が好調で
したが、ボード製品、システム製品はともに建築向けで
苦戦し、スチレン製品はブロックが低迷し、全体では前年

売上を下回りました。

工業資材は、静電気対策品が半導体分野向けで海外
顧客を中心に新規需要獲得が進みましたが、国内向けの
主要製品が減少し、前年売上を下回りました。



無膜ウレタンフォーム「ムマック」

ムマックは、通気性・通水性に優れたウレタンフォームです。蒸れにくく、水洗いにも適応するため、フィルターや寝具、介護用品、タワシなどに使用され、今後も幅広い分野に展開をしております。



農畜産用断熱パネル「アキレストリトン」

農畜産用断熱材「アキレストリトン」は、当社独自の形状によりビス・釘頭が見えない美しい仕上りを可能にした屋根・外壁用断熱パネルです。断熱性能が高いことはもちろん、耐久性も兼ね備えていることから広く採用されています。



ダイシングウエハー用ケース

容器、クッション、スペーサーを組み合わせることで、ダイシング済みウエハーをフレーム付きで収納できます。ウエハーチップを安全かつ効率的に搬送し、お客様の歩留まり改善、輸送費削減に貢献しています。

連結財務諸表

● 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前第2四半期 平成27年9月30日現在	当第2四半期 平成28年9月30日現在	前期 平成28年3月31日現在
【資産の部】			
流動資産	48,695	47,719	50,473
固定資産	28,458	26,940	27,534
有形固定資産	18,122	18,291	18,393
無形固定資産	601	454	539
投資その他の資産	9,735	8,193	8,601
資産合計	77,154	74,660	78,007
【負債の部】			
流動負債	26,202	24,136	25,489
固定負債	6,038	8,728	8,976
負債合計	32,240	32,865	34,466
【純資産の部】			
株主資本	41,897	42,208	42,357
その他の包括利益累計額	3,015	△413	1,183
純資産合計	44,913	41,795	43,541
負債・純資産合計	77,154	74,660	78,007

注記 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。

● 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前第2四半期 平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで	当第2四半期 平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで	前期 平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで
売上高	42,244	40,920	88,344
売上原価	33,929	32,377	70,943
売上総利益	8,314	8,543	17,400
販売費及び一般管理費	7,767	7,613	15,534
営業利益	547	929	1,865
営業外収益	442	257	699
営業外費用	64	126	170
経常利益	926	1,060	2,394
特別利益	1,873	60	2,039
特別損失	256	61	380
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,543	1,059	4,053
法人税、住民税及び事業税	281	375	564
法人税等調整額	494	△47	945
四半期(当期)純利益	1,767	731	2,543
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	1,767	731	2,543

注記 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。

● 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

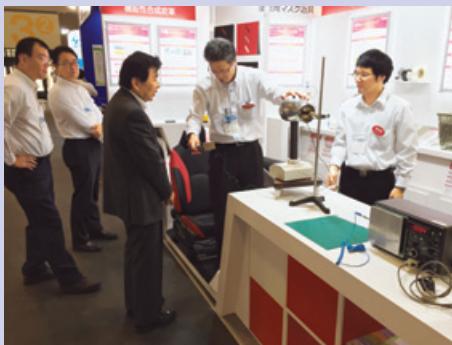
(単位：百万円)

科目	前第2四半期 平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで	当第2四半期 平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで	前期 平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,974	3,396	2,883
投資活動によるキャッシュ・フロー	332	△1,584	△851
財務活動によるキャッシュ・フロー	△765	△961	△1,083
現金及び現金同等物に係る換算差額	14	△373	△120
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,556	477	829
現金及び現金同等物の期首残高	7,126	7,955	7,126
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	9,682	8,433	7,955

注記 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。

「人とくるまのテクノロジー展 2016名古屋」2部門共同で出展

平成28年6月29日から3日間、名古屋市で開催された同展示会に、車輛資材販売部と工業資材販売部が共同出展いたしました。展示のメインである「導電性カブロン」は両部の共同開発品であり、実際の座席シートに加工、シートに触れるだけで、静電気を体から逃がす実験を体感していただき、多くの来場者の興味を引くこととなりました。自動車メーカーへのシート材の納入実績と、車載機器への静電気対策技術という両部の強みがコラボし相乗効果を発揮、3日間で約3万9千名を集客する技術色の濃い展示会において、当社の幅広い技術力をアピールする機会となりました。



シューズ事業

「ALL DAY Walk」直営1号店をオープン

平成28年5月20日、当社ブランド「ALL DAY Walk」の直営1号店となる「ALL DAY Walk みなとみらい店」を、JR桜木町駅北改札直結の大型商業施設「コレットマーレ」3階に出店いたしました。

「ALL DAY Walk」は、東日本大震災以降高まった「非常時にも快適に歩けるおしゃれなパンプスを！」という女性たちの声から誕生した快適機能を搭載したパンプスです。スニーカーのような履き心地と、ほど良くトレンドを取り入れたデザインが、幅広い層の女性に支持されています。

店内にはフルラインアップを取り揃え、仕事用から普段使いまでさまざまなシーンをサポートする商品群を気軽に試し履きいただける環境を整えています。インターネットの口コミなどから順調に来店数を伸ばしています。





プラスチック事業

【KUWAGATA HRB-330RU】特別賞受賞

日本ボート・オブ・ザ・イヤー2015の国産小型艇部門において当社の「KUWAGATA HRB-330RU」が特別賞を受賞いたしました。

「KUWAGATA HRB-330RU」は、インフレーターボートながら大型のヨットやモータークルーザーに馴染みのあるカタマラン(双胴船)構造を取り入れた特異性と、操縦性の良さが評価されました。また、子供たちが乗ってみたいと思うフォルム、ネーミングも評価の一因になったと考えます。

今回の名誉ある受賞を励みに、これからもユーザーの皆様へ夢を持っていただける商品創りに努めてまいります。



産業資材事業

【リフォーム産業フェア】初出展

平成28年7月12日、13日の2日間、東京ビッグサイトにて開催された「リフォーム産業フェア」に初出展いたしました。当社は、在宅のまま手軽にできる断熱リフォームをコンセプトに幅広い製品を展示し、断熱リフォームの提案を行いました。展示ブースは非常に盛況で、リフォーム関連業界にPRすることができ、新規開拓につながる有意義な展示会となりました。

当社としては、断熱リフォーム用の断熱ボード「アキレスジュウテンR」を今年8月に発売するなど断熱リフォーム市場開拓への取り組みを強化していく方針です。今後もさらなる製品開発を推進し、販売拡大を目指してまいります。



会社概要 / 株式の状況

● 会社概要 (平成28年9月30日現在)

社名	アキレス株式会社
設立	昭和22年5月
資本金	14,640,795,671円
従業員数	1,369名
本社	〒169-8885 東京都新宿区北新宿二丁目21番1号 新宿フロントタワー
関西支社	〒530-0005 大阪市北区中之島二丁目2番7号 中之島セントラルタワー23階
営業所	北海道営業所 / 東京営業所 大阪営業所 / 九州営業所 その他4営業所

工場	足利第一工場 / 足利第二工場 / 足利第三工場 滋賀第一工場 / 滋賀第二工場 美唄工場 / 九州工場
主な連結対象子会社	ACHILLES USA, INC. 阿基里斯 (上海) 国際貿易有限公司 アキレスコアテック(株) 関東アキレスエアロン(株) 大阪アキレスエアロン(株) その他17社

● 役員 (平成28年9月30日現在)

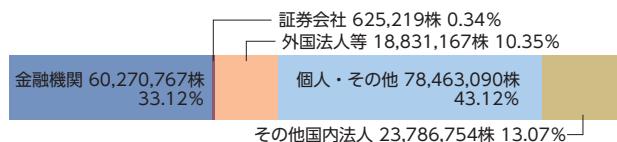
代表取締役社長	伊藤 守	
専務取締役	小林 英明	(製造部門管掌兼生産革新担当)
常務取締役	美濃 眞	(営業部門統轄兼プラスチック部門担当)
取締役	藤澤 稔	(経理本部長)
取締役	日景 一郎	(営業部門統轄補佐兼産業資材部門担当兼購買担当)
取締役	荒木 謙一郎	(CSR・人事総務担当兼コンプライアンス本部長)
取締役	永島 照明	(シューズ部門担当兼シューズ製造本部長)
取締役	米竹 孝一郎	
常勤監査役	富川 隆	
常勤監査役	山田 茂	
監査役	須藤 昌子	
監査役	有賀 美典	

注記 1. 取締役米竹孝一郎氏は、社外取締役であります。
2. 監査役須藤昌子氏および有賀美典氏の両氏は、社外監査役であります。

● 株式の総数等 (平成28年9月30日現在)

発行可能株式総数	700,000,000株
発行済株式の総数	183,627,147株
株主数	16,476名

● 株式分布状況 (平成28年9月30日現在)



注記 上記のほか、当社保有の自己株式1,650千株があります。

● 執行役員 (平成28年9月30日現在)

執行役員	柏瀬 功次	(建築事業部長兼デザインセンター長)
執行役員	山本 勝治	(ウレタン事業部長兼支社ウレタン販売部長)
執行役員	小林 一俊	(滋賀地区製造担当兼製造管理本部長)
執行役員	大蔵 一孝	(車輛資材事業部長)
執行役員	大宮 奇也	(関西支社長兼支社総務部長)
執行役員	嶋倉 茂夫	(プラスチック製造本部長兼プラスチック工場長兼製品設計部長)
執行役員	松田 光弘	(断熱資材事業部長兼支社断熱資材販売部長)
執行役員	鈴木 木卓郎	(ACHILLES USA, INC. 社長)
執行役員	中野 直	(研究開発本部長兼研究開発部長)
執行役員	海野 実	(シューズ事業部長兼シューズ営業本部長兼商品部長)
執行役員	根岸 康夫	(化成品事業部長兼フィルム販売部長)
執行役員	寺岡 伸	(人事総務部長)
執行役員	松宮 稔	(物流改革担当兼情報システム部長)
執行役員	横山 浩樹	(産業資材製造本部長兼工業資材工場長)

● 大株主 (平成28年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社みずほ銀行	9,088	4.99
東京アキレス協和会	7,107	3.91
足利アキレス協和会	5,695	3.13
株式会社三菱東京UFJ銀行	4,403	2.42
みずほ信託銀行株式会社	4,318	2.37
朝日生命保険相互会社	4,315	2.37
大阪アキレス協和会	4,304	2.37
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	3,971	2.18
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3,608	1.98
株式会社足利銀行	3,436	1.89

注記 上記のほか、当社保有の自己株式1,650千株があり、持株比率は自己株式を除いて算出しております。

株主メモ

事業年度 剰余金の配当基準日	毎年4月1日から翌年3月31日まで 3月31日 中間配当を実施するときは9月30日
定時株主総会 単元株式数 株主名簿管理人	6月中 1,000株 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)		みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース (みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店および全国各支店 (トラストラウンジ除く)
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 本店および全国各支店 (トラストラウンジ除く) みずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

公 告 方 法 電子公告 (<http://www.achilles.jp>)
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

※平成28年10月1日を効力発生日として当社普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。なお、株式併合に伴い、単元株式数を1,000株から100株に、発行可能株式総数を7億株から7千万株に変更しており、発行済株式総数は183,627,147株から18,362,714株になっております。

株主優待のご案内

お問い合わせは、当社「株主優待係」まで
(電話03-5338-9205)

ジュニアスポーツシューズのトップブランド「瞬足」と、医療分野でも使用されている衝撃吸収・圧力分散素材 [SORBOTHANE] を踵部に装着し、歩きやすく、疲れにくいウォーキングシューズ [ACHILLES SORBO (アキレス・ソルボ)]、パンプスなのに歩きやすい [ALL DAY Walk]、そして [SORBOTHANE] の特性を活かしたインソール、サポーターなどを1,000株以上(次回実施の株主優待より100株以上)ご所有の株主の皆様へ、ご優待価格でお買い求めいただけます。

※平成28年9月30日の最終の株主名簿に記載又は記録された1,000株以上ご所有の株主の皆様が対象となります。

ACHILLES SORBO



あなたの身近にいつも…アキレス

Achilles

UD
FONT

